

<令和4年度 地球温暖化対策実行計画の施策実施状況の公表について>

地球温暖化対策の推進に関する法律第21条第15項の規定に基づき、岩手沿岸南部広域環境組合の地球温暖化対策実行計画の施策実施状況を以下のとおり公表します。

令和5年7月24日

岩手沿岸南部広域環境組合
管理者 釜石市長 野田武則

1. 温室効果ガス排出量

年 度	温室効果ガス排出量	前年度比	目標年度比
令和3年度（基準年度）	19,242 t (CO2)	98.44%	104.63%
令和4年度	18,015 t (CO2)	93.62%	100.67%

目標年度（令和12年度）温室効果ガス排出量＝17,895 t (CO2)

※令和3年度（基準年度）の7%削減を目標

◀ 結果 ▶ 令和4年度については、目標年度の数値を達成することが出来ませんでした。

2. 温室効果ガス排出量削減の取り組みについて

(1)環境配慮項目

コークス、A重油及び軽油において、令和3年度から削減することが出来ました。

種 別	令和3年度	令和4年度	前年度比
コークス (t)	1,402	1,215	86.66%
A重油 (KL)	211	164	77.73%
昼間電力(千kwh)	146	161	110.27%
夜間電力(千kwh)	98	116	118.37%
軽油 (L)	3,461	3,255	94.05%

(2)ごみの搬入量

令和4年度は、令和3年度と比べて減少しております。

年 度	通常生活ごみ	災害ガレキ	合 計	前年度比
令和3年度	27,967 t	0 t	27,967 t	97.76%
令和4年度	27,125 t	0 t	27,125 t	96.99%

(3)エネルギー使用量（バイオマス燃料使用の取り組み）

令和4年度は、前年度と同様に温室効果ガスの対策として、バイオマス燃料（木質チップ）を使用しました。

3. 今後の対応

バイオマス燃料等の効果的な活用を図り、燃料及び電力等の節約に努めながらCO2の削減に取り組んで参ります。